

## 第9回中部歴史まちづくりサミット 共同宣言

我が中部地方には、歴史的価値の高い建造物が数多く残されており、歴史や伝統を反映した人々の生活が、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出してきました。

一方、時代の変遷とともに伝統文化や歴史的風致の保存、継承が困難となりつつある中、新型コロナウイルス感染症の拡大により、これらに一層拍車がかかりましたが、コロナ禍もようやく落ち着きを見せ、人々の営みや祭礼なども再開し、認定都市を訪問する人々も戻ってまいりました。

本日、古代から現代にかけて重層的な歴史を誇る大都市・ここ名古屋市において、認定各都市の直面している新たな課題・問題意識を踏まえた取り組みを共有すると共に、我々の誇る歴史的風致を変わずに今後も守っていくためには、時代とともに移りゆく社会状況に対して、変化を恐れずに柔軟に対応していく必要があることが確認できました。

私たち、歴史まちづくり計画認定都市の一同は、持続可能で魅力ある歴史まちづくりに向けて、不易流行の理念を携えつつ、一層取り組んでいく事をここに宣言します。

令和6年1月30日

中部歴史まちづくり認定都市一同

高山市、亀山市、犬山市、恵那市、美濃市、明和町、岐阜市、郡上市、名古屋市  
伊賀市、岡崎市、三島市、掛川市、伊豆の国市、下田市、津島市、浜松市、西尾市